

看護

しずおか



元気に生まれてきてくれて ありがとう!
～11月3日は『いいお産の日』～

特集1

いい夫婦記念日特集

がんばる看護職夫婦

特集2

看護職として働き始めて

予定されている研修・行事等については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止あるいは変更することがありますので、ご了承をお願いいたします。ホームページでご確認ください。

令和2年度

vol.4

会員数

21,900名

(令和2年11月1日現在)

- 保健師 …… 530名
- 助産師 …… 841名
- 看護師 …… 19,820名
- 准看護師 …… 709名



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<http://www.shizuoka-na.jp>

[静岡県看護協会]
お気軽にご利用下さい。



令和2年度 第3回定時理事会報告

■開催日時 令和2年10月20日(火) ■会 場 静岡県看護協会第1研修室
出席理事：21名 定款第38条に基づき、定足数12名を満たしていることを確認
出席監事：3名 オブザーバー:1名

1.協議事項 (すべての事項について承認される) 2.報告事項

- (1) 令和2年度中間事業報告
 - ・会務庶務報告
 - ・事業部報告
 - ・教育研修部報告
 - ・ナースセンター報告
- (2) 令和2年度中間会計報告
- (3) 修学金貸与規程の一部改正(案)について
- (4) 委員会規則の一部改正(案)について
- (1) 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告
- (2) 関係機関、関係団体の役員、委員の就任について
- (3) 会員入会の申請状況令和2年度会費納入状況

令和3年度改選役員及び推薦委員への立候補の届出について(公募)

■選挙管理委員会からのお知らせ

令和3年6月29日(火)に開催される令和3年度定時総会において、改選役員および推薦委員の選挙を実施いたしますので、立候補並びに受付期間についてお知らせいたします。

(任期は令和3年6月定時総会終結後～令和5年6月定時総会終結まで)

公募役員及び推薦委員	・改選人数と役職名 1. 役員21人 (1) 会長1人、副会長2人 (2) 理事8人 (専務理事1人、常務理事2人、保健師職能理事1人、助産師職能理事1人、看護師職能理事2人、准看護師理事1人) (3) 地区理事8人 (賀茂、熱海・伊東、東部、富士、静岡、志太榛原、中東遠、西部) (4) 監事2人 2. 推薦委員8人
立候補の方法	役員に立候補しようとする者は、正会員5名以上の推薦を受けて届け出なければならない。(定款細則第19条より)
届出の方法	立候補届け出用紙に記入の上、下記宛先に郵送してください。用紙は事務局に請求するか静岡県看護協会ホームページ【お知らせ】情報からダウンロードしてください。
宛 先	〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ3階 公益社団法人静岡県看護協会 選挙管理委員会 宛
公 募 期 間	令和2年12月1日(火)～令和3年2月26日(金)

令和2年秋の叙勲受章おめでとうございます。



瑞宝双光章
柏崎 順子 氏
元聖隷沼津病院看護部長



瑞宝双光章
田代 美奈 氏
元国立病院機構
天竜病院看護部長

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた 静岡県看護協会の取組み

感染防止対策を強化し第2波・第3波に備える

4月8日から静岡県看護協会ではコロナ関係相談窓口を開設しました。第1波コロナ禍において「施設内で相談する看護職がいない」と静岡県看護協会の相談窓口には複数の相談が寄せられました。

また静岡県看護協会で行った5月の新型コロナウイルス感染に伴う実態調査では看護協会に対しての要望に、介護福祉施設の発生時の対応についての情報提供や施設用のマニュアルの要望などがありました。また介護施設や訪問看護ステーションでは、感染

管理認定看護師不在の施設がほとんどであり、相談機能が弱いことが分かりました。そこで8月より静岡県看護協会に在籍する感染管理認定看護師が感染管理認定看護師の不在の病院・介護福祉施設・訪問看護ステーション等で、新型コロナウイルス感染予防対策について相談や講義を行い、自施設の感染予防対策が適切か確認し、安心して業務が出来る事を目的に事業を開始しました。

各施設への感染対策支援

静岡県看護協会 教育研修部

感染管理認定看護師 濱田真由美 松井泰子

静岡県看護協会の「新型コロナウイルス感染に対応する感染管理認定看護師の派遣」の方針を受け、施設訪問を開始したのは、新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが不透明で、感染拡大を防ぐための継続的な警戒が求められている時期でした。各施設では、厚生労働省で提示されている指針を基に、手探りで対応を検討し、マニュアルを作成し感染対策に取り組んできました。

2名の感染管理認定看護師が9月から11月の3か月で、13施設14回の訪問をしました。訪問依頼の多くは老人福祉施設からで、他には訪問看護ステーション、デイケア施設などの依頼がありました。すべての施設で感染管理認定看護師が不在で相談する場所もなく、あふれる情報と不安、物資の不足などに苦慮されている状況でした。「現場を実際に見て、対策が正しいのか確認してほしい」「職員全員に感染対策の基本的知識や新型コロナウイルスに関する教育をしたい」「現場で困っていることへの答えがほしい」などの要望が多く、現場の要望に応えるとともに、個人防護具の正しい使用方法、正しい手指衛生について伝えることを目的とし訪問を開始しました。

実際に訪問すると、各施設では熱心に感染対策に取り組んでおり、新たに追加する対策はほぼありませんでした。逆に、これから長く対策を継続させなくてはならない中で「これでは膨大な労力を費やし、継続させ

ることが難しいだろう、もう少し簡略化できるのではないか」と思える場面があり、改善点をアドバイスしました。また、防護具の入手が困難な中、必要以上の防護具の使用を想定している様子が見え、防護具の適正使用についてもアドバイスしました。施設側の反応としては「実際に見てもらえてよかった。もし今後相談するときにも現状を理解してもらいやすい」「施設の実状に合った対策が提示されてよかった」「安心した」「今後相談できる窓口ができた」などの声が聞かれました。

今回の訪問を終え、まだまだ感染収束の見通しもない今、いつでも相談できる窓口を確保することの必要性を痛感しました。今後、警戒が長期化することによる意欲喪失に対するフォロー、実際に発生したクラスターの原因と、どのように乗り越えたかなど生の情報を入手し、現場に発信していく重要性を感じました。



がんばる看護職夫婦

11月22日は、いい夫婦の日です。今回は、夫婦で看護職として働く3人の方に、勤務体制や家族構成、ふたりで働き続けられる理由(家事分担や勤務調整など)について執筆してもらいました。

富士市立中央病院
聖隷沼津病院

山田 順一
山田 美貴子

勤務形態

夫:変則2交替
私:日勤

家族構成

夫、私、長男(5歳)、長女(3歳)



私は現在、在宅支援室で勤務しています。長男出産後に育児休業を取得し、復帰のタイミングで現在の部署に配属となりました。夫は救急外来で勤務をしています。我が家には、細かい家事・育児分担はありません。夫は変則勤務のため、日中自宅に居ることも多く、保育園の送迎・食事の準備・掃除など、積極的に行ってくれており、夫婦で協力して家庭を切り盛りしています。私が仕事を続けられているのは、夫の協力・理解があるからこそです。お互い家庭を大切にしながらも、看護師としての仕事を続けたいと思っています。

また、慌ただしい日々の中でもお出掛けを計画したり、旅行に行くことが家族4人で頑張る原動力となっています。最近は遠出のできない日々が続いていますが、子連れでのキャンプにチャレンジすることが、次の目標です。8月で長女が3歳となり、育児短時間勤務が終了しました。家庭内だけではなく、職場の上司や先輩に支えてもらい、フルタイム勤務になった現在も仕事が継続出来ています。常に感謝の気持ちを忘れずに、夫婦で同じ職種という特権を生かし、看護師として、そして母親としても、成長し続けていきたいと思っています。

藤枝市立総合病院

石川 智也
石川 有希子

勤務形態

私:2交替(集中治療室)
妻:育児短勤務(呼吸器外科・泌尿器外科)

家族構成

私、妻、長男(5歳)、次男(2歳)



妻が1人目を妊娠した際に「今なら挑戦してきていいよ」と集中ケア認定看護師取得を後押ししてくれました。現在は、集中治療室での勤務に加えて認定看護師としての仕事も行っています。はじめは、認定看護師としての仕事・病棟内での仕事・育児・家事と初めての事が多く、なかなかうまくいかない状況に戸惑いと悔しさがあり、よく喧嘩したことを覚えています。

しかし、妻が職場復帰したあたりから自分と同じ仕事をしながら育児や家事を行っていると思うと、尊敬と同時にその大変さを身にしみて感じるようになりました。

た。それからは食事の支度や洗濯、子供の送迎や寝かしつけなど自分にもできることを積極的に行い、できる限り負担になってないか意識するようになりました。また、休日は家族でキャンプや公園などに行って子供達の成長を感じながら家族のコミュニケーションを楽しんでいます。日々を振り返ると、お互いに自己主張ばかりでなくお互いの意見や思いを大切にすることがうまくいく秘訣だと感じています。

最後に職場の方の協力や理解があってこそ育児しながらの仕事ができており、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも感謝を忘れずに頑張っていきたいと思っています。

焼津市立総合病院
榛原総合病院

田中 至恩
田中 恵未

勤務形態 夫:2交替
私:育児中

家族構成 夫、私、長男(5ヶ月)



私たち夫婦は今年で看護師5年目となります。夫は脳神経外科・耳鼻科の混合病棟で働いており、私は循環器内科・心臓血管外科・総合内科の混合病棟で働いていましたが、今年5月に子どもが産まれたため現在は育児休暇中です。

働いている病院は違いますが同じ職業であり勤務年数も同じなので分かり合えることが多く、普段から仕事での悩みを互いに相談し合っています。夫が頑張っているところをみると仕事に対してのモチベーションも上がり、大変な時でも頑張ることができます。お互いに仕事

の大変さがわかるので、一緒に住み始めたときから自然と家事は時間がある方が行っていました。ただやってくれることが当たり前とは思わずに、相手がしてくれたことに対して「ありがとう」という気持ちを忘れないようにしています。お互いを尊重しながら過ごしており仕事と家事の両立ができていると思います。復帰後は育児や家事をこなしながら働くことに不安も感じますが、今までのように協力し合いながら夫婦二人で看護師としても親としても成長していきたいと思っています。

コロナ禍に思うこと

「看護しずおか」にはモニターさんがいます。ご意見や感想を紙面の充実改善にご協力をお願いしています。今回、コロナ禍の中、感想を寄せていただきましたので、ご紹介します。

モニターAさん

私は、助産学科の教員をしているのですが、学校は今まで経験したことがない事態で混乱しました。3月の卒業式は学生だけで行い、父兄も在校生も参列がないさみしいものでした。4月の入学式も卒業式と同じ形態で行われました。

新学期の授業も学内で講義できたのは3週間だけで、以降5月中旬まではwebによる遠隔授業を行いました。全てが手さぐりでしたが、そんな中で5月下旬から学内で授業が再開され、学生は「一人で家で勉強するより、みんなで勉強できて楽しい」と言っていました。

心配していた実習は予定通り7月から行えました。普通に学べる事、普通に実習できる事がこんなにもありがたいことだったのかと、感謝しました。今も毎日感染者の報告がなされ、第2波、第3波の心配もありますが、コロナ禍での新しい生活様式が身につくように思います。当校は1年過程なので、来年3月は卒業です。その時には、マスクをしていない学生の顔をよく見て「がんばったね!」と褒めてあげたいと思っています。

モニターBさん

新型コロナウイルスの問題が顕在化してから数か月が経過した現在、感染拡大を防ぐための新しい生活様式が広まっています。その中で自分が思うことのひとつとしてあげられることは、人々の関わり方のオンライン化が目立っていること。オンライン授業、飲み会、帰省、申請など社会生活の変化をはじめ、診療やカウンセリングなどの医療行為や保健指導まで幅広くオンライン化が取り入れられてきています。自分の身近な仕事のオンライン化が進み、医療の在り方も変化しています。また、最近では進化し続けるAIの影響で、今後不要となる職業も増えていくといわれています。

そこでふと自分の仕事は大丈夫なのかと心配になりますが「患者に手を差し伸べることのできる看護はオンライン化できるはずはない」と思い返し安心しています。心温まる看護は、患者のそばで実際に見て触れて感じてこそできるのであり、オンラインなどで提供できるものではありません。人の温かさを肌で感じることでできる職業、看護師を改めて素晴らしい仕事だと感じている今日この頃です。

看護職として 働き始めて

令和2年度新人保健師・助産師・看護師に
これからの抱負を語ってもらいました。



静岡県
東部保健福祉センター
小林 千波

健康を支援するために知識をつけたり、市民の皆様と関わる中で経験を積んだりと学習の毎日です。市民の皆様から「なるほど」という言葉を聞くと自分の知識や関わりが市民の皆様の役に立っていると感じることができ、前向きな気持ちになれます。これからも市民の皆様の健康と生活に寄り添った支援ができるような保健師を目指していきます。



磐田市総合病院
清 大祐

看護師となり、日々緊張感を持って仕事をしています。バイタル測定の時に患者さんに「あなたは優しいし頼りになるから信頼できます」という言葉に励まされることもあります。患者さんの言葉は自分の行動に対する鏡だと思うので、接遇に気を付けて一人一人に合った心のこもった対応をするよう心掛けています。



静岡医療センター
小見山 悠

「あなたがいて良かった。今日は部屋の担当なの？」そう声をかけられ嬉しかったことを覚えています。働き始めた頃、毎日が不安でいっぱいだった私にとって、自分でも誰かの力になれると大きな励みになりました。これからも患者さんに元気を与えられるように、笑顔を忘れず明るく接していきたいです。



聖隷袋井市民病院
竹内 晴貴

看護師として働き始めて、1年目ではできない事も多く、もどかしさを感じています。長く入院している患者さんから「吸引、上手になったな」等お褒めの言葉を頂く事で、自分では気づいていなかった成長を実感でき嬉しかったです。ゆっくりでも一步一步成長できるように努力していきたいと思います。



三島中央病院
岩瀧 寛季

私は、手術室に勤務しています。術前訪問の際に、患者さんから「不安を聞いてもらえたり、話が来て安心した」と言っていたことが、とても嬉しく印象に残っています。これからも、患者さんの気持ちに寄り添った看護を心がけ、安全で安楽な手術看護を提供できるよう、知識や技術を磨いていきたいと思います。



静岡県立総合病院
植松 茉莉也

私は、生命の誕生の瞬間に一番近くで関われる助産師の仕事に魅力を感じました。産婦の持つ産む力を引き出し、満足のいくお産ができるように支援し、一人一人の生活に目を向け、個性に合わせたケアを提供できるようになりたいです。安心して出産・育児ができるように、思いを傾聴し、寄り添える助産師を目指します。



静岡市立清水病院
望月 遥

4月からHCUに配属となりました。HCUには様々な疾患の方がおり、覚えることも多く勉強の毎日です。状態が変動する方も多く緊張の中で勤務しています。まだまだ知識や技術は未熟ですが、先輩方が親身になって指導してくださり、今ではできることも増えました。患者様の細やかな変化にも気付ける看護師になりたいです。



静岡厚生病院
増田 祥太

看護師として働き始めた当初は、知識不足や緊張で、患者さんに迷惑をかけてしまうことがありました。しかし、患者さんから「ありがとう」「とても頑張っているね」という言葉に、自分が支援する立場でありながら逆に励まされ、元気をもらいました。患者さんに合わせたケアを行い、寄り添える看護をしていきたいです。



市立島田市民病院
林 晃良

4月から整形外科病棟の配属になりました。同期入職で男性は1人でしたが、病棟に先輩の男性看護師がおりとても心強かったです。患者さんから「安心するね、頼りにしてるよ」と言ってもらい嬉しかったです。今後は患者さんや後輩の男性看護師に頼りにされる看護師を目指します。



磐田市役所
健康福祉部健康増進課
曾我 朋加

私は磐田市の保健師として地域の健康づくり活動を行っています。担当地区の方に名前を覚えていただき、顔を合わせれば「曾我さん!」と声を掛けられたり、相談事で頼ってもらえた時は保健師の一員になれたと嬉しく思います。これからも地域の方から信頼され、身近に感じてもらえる保健師を目指していきたいと思っています。



中伊豆温泉病院
吉田 安寿菜

看護師として働き始めてから覚えることも多く、大変な毎日です。しかし患者様から頂く「ありがとう」「頑張ってるね」という言葉が自分の原動力になっています。患者様に寄り添える看護を行っていきけるように、学ぶ姿勢を忘れずに日々成長していきたいです。



中東遠総合医療センター
岸本 大輝

今の私はまだまだ未熟ですが、患者さまの話をしっかり受容し、丁寧な保清やルート確保等を行うよう心掛けています。患者さまから「あなたでよかった」と言ってもらえた時はとても嬉しく、やりがいを感じます。少しでも患者さまの疾患や入院に対する不安を軽減することができる看護を目指し、日々学び続けていきます。



遠州病院
松本 颯太

春から手術室に配属になり、できることが少しずつ増えました。先日、術前訪問で関わった患者さんから「あなたのおかげで安心できた。ありがとう」と感謝の言葉を頂きました。患者さんに関わる機会が少ない分、その言葉に嬉しさややりがいを感じました。これからも、常に患者さんに寄り添える看護師に成長していきたいです。



浜松赤十字病院
岡寄 友誉

手術室看護師の業務は大学時代に学習してこなかったことが大半で、最初に配属が決まった時には不安で一杯でした。今でも初めて入る手術の前日には手順書を読み込むなど勉強の日々です。手術後に患者さんからの「ありがとう」の言葉や「手術してよかった」と言ってもらえることが自分の励みとなっています。まだまだ知識も経験も未熟ではありますが、学ぶ姿勢を忘れずに日々精進していきたいと思っています。

人の一生を支える看護職

看護職の仕事は傷病者や妊産褥婦の療養上の世話をしたり、診療の補助を行うことですが、病院や診療所だけでなく、訪問看護ステーションや福祉関連施設、企業、行政などの活躍の場は広がり、看護職に対する期待も大きくなっています。そこで、県内の様々な場所で働く看護職を紹介します。



国立駿河療養所
島田 春美

健やかな日々を送るための援助

隔離政策によって故郷を離れ、血縁者との縁が分断された入所者にとって療養所は我が家であり終の棲家でもあります。平成12年1月に就職し早20年。入職時は、ハンセン病後遺症の末梢神経障害から起こる手足の傷の処置と^{べんち}胼胝削りが重要な看護業務でした。ベテラン看護師の指導はもちろん、入所者にも教えてもらいながら観察・判断・実施の技術習得をしました。

現在46名(平均年齢85.35歳)の方が暮らしていますが、一般の高齢者施設同様ここでも認知症症状を持つ方が増加し、多くの方が成人病の治療を行っています。人生の終末期を迎えた入所者が、慣れ親しんだ環境の中で出来るだけ長く健やかな日々を送れるように、エンド・オブ・ライフ・ケアの充実と共に健康状態の維持援助を続けていきたいと思っています。



社会福祉法人小羊学園
つばさ静岡
沼野 智穂

心ときめく毎日を利用者さんと共に

重症心身障害児者に携わった看護がしたいと思うようになったきっかけは、学生時代の実習でした。当時、患者さんの屈託のない笑顔に日々癒され、元気をもらっていた事をよく覚えています。重症心身障害児者の多くは言葉で思いを伝える事が出来なかったり、思うように身体を動かしたりする事が出来ません。しかし、表現する方法は多様であるため、1人ひとりに寄り添い、理解しようとする事の大切さを日々感じながら関わりを持っています。また、当施設に入所している方のほとんどが生涯を施設で過ごします。その中で季節を感じる事ができる活動を計画したり、施

設内ではできない事を体験し、楽しい時間を過ごしてほしいという思いから、日帰り外出や一泊外出も行っています。私も一泊外出で利用者さんとディズニーランドへ出かけたことがあります。施設内では経験できない大迫力の映像や音楽、イルミネーションを前にした時の興奮した表情は今でも忘れられません。利用者さんの事をより深く理解できた瞬間だったと思います。今後も色々な経験を通して、興味や関心を引き出せたり笑顔が増えたりと、利用者さんがより充実した生活を送れるように支援していきたいと思っています。



磐田在宅医療クリニック
大石 恭代

在宅医療の看護師として

開業と共に在宅看護に携わり5年になります。在宅医療のクリニックである為、患者さんの日常生活には麻薬注射や胸腹水穿刺、輸血など様々な医療が行われています。それらは患者さんの苦痛を緩和しその方らしい生活を送って頂くために必要な処置だと考えます。しかし同時に自宅での医療行為を不安に感じる患者さんがいる事も確かです。私たち看護師は環境の整備や言葉がけなど細かい配慮を心掛けています。クリニックでは訪問看護も行っています。私は総合病院からの転職は看護師としての大きなステップアップだと考えました。病院ならば心電図モニターや検査結果で状

態の変化およびその原因を迅速に判断できます。しかし在宅の現場では自分の経験と知識、手や耳や目が頼りです。自分に出来るのかと不安でしたが患者さんやご家族に色々と教えて頂きながら日々成長させて頂いています。患者さんやご家族の表情や発言の裏にはどんな思いがあるのかと考えながら、その方に寄り添った看護を心掛けています。また訪問看護師やケアマネジャーとの連携が患者さんの安楽な在宅療養を支える鍵だと思います。今後も家で過ごしたいという患者さんの希望と共に頑張っていきます。

「令和2年度 静岡県実習指導者等講習会」を受講中です

共立蒲原総合病院 大橋茉莉子

講習では、自分の看護観やこれまでの経験を振り返りながら、学生への効果的な指導について学習をしています。看護職を志す学生に思いを巡らせ、学校で学んだ知識・技術が臨地実習の場で実体験として結びつくよう、指導者として必要な能力や役割とは何かを考える毎日です。未来ある学生が「もっと知りたい！やってみたい！看護って楽しい！」と思えるような生き生きとした学習指導を目指し、学び続け、成長していきたいです。

すずかけセントラル病院 足立洋平

学生って何を考えている？私の教え方はこれで良い？と疑問を持ち講習を受講しました。受講生と意見交換しながら指導方法や関わり方を学び、これまでとは異なった学生の捉え方ができるようになりました。受講生の意見や教員からの生の声はとても多くの発見があり、この学びを早く実習指導で活かしたいと思います。学生が楽しく実習できる環境を整え、臨床での良いモデルとなれるよう今後も学習を続けていきたいです。



「令和2年度 最新の感染予防 リンクナースの役割」研修を8月に開催しました

教育委員会 野澤里美

浜松医療センターの矢野邦夫先生と葛原健太先生をお招きして開催しました。最新のCOVID-19対策やリンクナースの役割や活動について具体的なアドバイスを頂き、受講者の皆さんは実践にどのように活かしていくか、手ごたえを掴んでいたように思われました。講義では充実した資料と様々な質問に丁寧に答えいただき、時折入る矢野先生のおやじギャグ（不発もありましたが）に和みながら、理解度・満足度のとても高い研修となりました。



令和2年度12月申込開始の研修紹介

No	研修名	申込期間
1	理解を深めよう！ がん看護 基礎編	12/1(火)～10(木)

※詳細はホームページをご覧ください



教育研修部職員紹介

受講生の貴重なお時間を大切に研修の企画運営をしています。モットーは「感謝し、面白がって、自分色に咲く」です。2021年は健康的な身体づくりを目指します。



大關 和子

県下に広がる「看看（多職種）連携の輪」

看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業

令和元年度までに当事業は県下21団体へと広がりました。今年度は2地区に助成金を交付し、地域の看看連携を支援しています。新型コロナウイルス禍のもとリモート会議等工夫して開催しました。

ゆうかり看・看ネット

【圏域】静岡市駿河区 長田・丸子地区



地域の医療介護施設間の交流（研修会や施設訪問）により顔の見える関係を構築し地域住民が不安なくよりよい生活が送れる事を目指す。

特定行為やらまいか浜松

【圏域】浜松市西区、北区、中区、東区



急性期病院・回復期・慢性期・在宅の一連の流れにおける、特定行為研修修了看護師間の相互連携によりタイムリーな患者情報の共有化とケアの提供方法の検討を図る。

令和2年度 静岡県病院勤務の医療従事者向け 認知症対応力向上研修

認知症の基本知識、認知症ケアの原則、医療・介護の連携の重要性について多職種で学びます。感染予防対応策として、講義を動画視聴として、老人看護専門看護師と意見交換や質疑応答を行っています。今後予定12/16（沼津）R3年1/13（静岡）



▲DVDで、撮影した模擬カンファレンスを視聴

訪問看護出向研修支援事業は 2年目を迎えました！

令和2年度は、6月からスタートし6か所12施設が実施する予定です。今回紹介するのは、沼津市立病院から聖隷訪問看護ステーション千本へ出向した渡邊智子さんです。



訪問看護出向研修により、在宅療養生活の現状、訪問看護師の役割、地域関係者との連携などを学び、在宅療養可能な患者像が広がりました。さらに急性期から在宅移行した医療がどのように展開されているのか理解できました。この貴重な経験を療養支援看護師として、地域との連携強化と入退院支援に活かしていきたいと思っています。

お知らせ

※相談・研修は看護職であればどなたでも受けられます。

1 移動相談

県下16のハローワークに看護職の就業相談員が出向き、就業についてご支援します。お近くのハローワークにお出かけください。下記の日程で実施、ハローワーク浜北以外では求人施設が参加するミニ相談会も実施しています。

開催時間：ホームページで確認してください 予約：不要

ハローワーク	下田	伊東	三島	沼津	富士 (富士フロンセ)	御殿場	清水	静岡	焼津 (Biviキャン)	島田	掛川	磐田	浜松	浜北	細江	湖西 (新居地域センター)
12月		22日	22日	15日	9日		15日	9日	4日		7日		9日	18日		22日
1月	26日			19日	13日	26日		13日	8日	26日		19日	13日	15日	19日	

2 研修会

研修名		会場	実施日
再就業研修	基礎コース	静岡県看護協会	12月 2日(水)・3日(木) 2月17日(水)・18日(木)
	実技コース	静岡県看護協会	1月20日(水) 3月 3日(水)
	見学コース	静岡市周辺施設	2月予定
介護施設等再就業研修		静岡県総合健康センター(三島市)	2月 2日(火)・3日(水)・5日(金)
再就業者フォローアップ研修		静岡県看護協会	1月27日(水)

3 ナースの活き活きカフェ

リラックスした雰囲気働き方について考えてみませんか？

会場	実施日	備考
静岡県看護協会	12月16日(水)	どなたでもどうぞ♡(申し込み不要)
藤枝市青島北地区交流センター	1月19日(火)	子育て中の方のためのカフェです(事前申込制)

4 地域での就職相談会“ナースのお仕事フェア”を予定しています

お近くの方は是非おいでください。
お待ちしております。



日程	時間	場所
12月12日(土)	9:30~11:30	Bivi藤枝 Biviキャン
2月23日(火・祝)	10:00~13:00	静岡県看護協会
3月 6日(土)	13:30~15:30	三島商工会議所

5 耳寄りなお知らせ

- 9月から復職支援用研修e-ラーニングを導入しました。
・学びなおしや最新知識をご自宅で学習できます。
・詳細は就業相談員までお問合せください。
- 看護技術演習
ナースセンター各所へお問合せください
12月~2月はハローワークでも実施します。
【ブランクナースのための技術講習】詳細は
ホームページでお知らせします。

悩みは誰かに話しましょう

話した内容が他の人や職場に伝わることはありません。お気軽にご利用ください。

平日 9:00~16:00

054-202-1780 / 新人専用の悩み相談 090-2183-8734

☑ メールでも相談できます ▶ nayamishido@za.tnc.ne.jp

(公社) 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター

本 所: TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所: TEL 055-920-2088 FAX 055-928-5037

西部支所: TEL 053-454-4335 FAX 053-401-3510

下田相談所(毎週木曜日9:00~16:00) TEL 080-2650-0327

天竜相談所(毎週火曜日9:00~16:00) TEL 080-2650-0237

令和3年度(2021年度) 看護協会会員継続手続きについて

日本看護協会より、翌年度の継続手続きに関するお知らせ、初回一括発送されました。会員情報変更届に印字している内容は、9月17日時点の情報となります。登録内容に変更がない場合は、提出は不要(自動継続)、年会費を納めていただき手続き完了です。

(9月17日以降の入会の方は、12月以降に順次送られます)

- 変更がある場合は、変更届を提出いただくかキャリアナースより変更してください。口座振替の変更がある場合、お手続きに約1か月かかります。速やかにご提出ください。(1月27日振替日に間に合わせるためには、12月初旬には投函してください)
- 継続手続きをすることについて、「未定」の場合は、年会費納入を保留にすることも可能。12月末までに、会員管理担当へお電話にてご相談ください。
- 退会について：継続入会を希望されない場合は『退会届』の提出が必要となります。特に会費納入法が、「口座振替」の場合は、退会の意思表示がないと登録口座より翌年1月27日に振替が実行されます。12月末必着で、静岡県看護協会へ『退会届』の提出をお願いいたします。

退会届送付先：〒420-8067 静岡市駿河区南町14-25エスパティオ3階

静岡県看護協会会員管理担当 宛

『退会届』は、静岡県看護協会ホームページよりダウンロードできます。

問合せ先 総務部 054-202-1750

第9回 静岡県看護学会

「今激動の時にこそ
しなやかに看護の本質を見つめ直す」

開催日 令和3年1月16日(土)12:30~16:45

開催場所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 大ホール
(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)
静岡駅(北口)から徒歩約10分

基調講演 「新型コロナの最新情報と感染対策」
矢野邦夫氏(浜松医療センター院長補佐)

参加費	区分	事前申込
	会員	2,500円+税
	非会員	4,500円+税
	看護学生 (看護師免許未取得)	500円+税

参加申込 静岡県看護協会ホームページから申し込みください。
当日申し込みはありません。

申込期間 令和2年11月1日(日)~
会場収容人数になり次第、締め切りとさせていただきます

問合せ先 教育研修部 054-202-1760

医療安全情報
2020年度 第3弾

医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

「スタンバイ」にした 人工呼吸器の開始忘れ

人工呼吸器を「スタンバイ」の状態
で患者に装着し、換気を開始しな
かった事例が報告されています。

「スタンバイ」 にした状況	件数
患者の移動	3
気管吸引	3
不明	1

◆「スタンバイ」の状態では、換気が行われていません。

事例が発生した医療機関の取り組み

- 人工呼吸器装着後は、胸郭の動きや人工呼吸器の画面を見て換気されていることを確認する。
- 気管吸引時には、人工呼吸器をスタンバイの状態にしない。

人工呼吸器装着後の確認の一例



参考 公益財団法人日本医療機能評価機構 医療安全情報No.135



問題

「いいお産の日」はいつですか？

答え

クイズに答えると、抽選で7名様にQUOカードが当たる!

応募方法

- 葉書の宛先
422-8067 静岡市駿河区南町14-25
静岡県看護協会総務部 看護しずおかクイズ係
- メールの宛先
kango@shizuoka-na.jp
又はQRコードから

応募締切日 12月18日(金)



当選者

「Vol.3」のクイズの答え：I C N

あやっぺ様・イブー様・廣岡美紅様・はるまき様・小林紀世乃様・市川美江子様・音ちゃんママ様



公益社団法人 静岡県看護協会

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階
TEL.054-202-1750 / FAX.054-202-1751 編集責任者：渡邊昌子

令和2年11月25日発行